

歯っぴ〜ニュース

なんと11号発行まで来ました！！新しいスタッフが
増え、現在頑張って研修中です。新しい情報も盛りだく
さんに今後も発信していきます！！
No.11

Dr コーナー

保険の歯、保険外の歯

☆自己紹介☆ 院長 沼澤秀之



しつこいようですが、趣味は釣りです。写真は八丈島で釣った6Kgのカンパチです。これは刺身にしてスタッフにふるまいました！

アシスタント コーナー

機材の消毒は完璧！

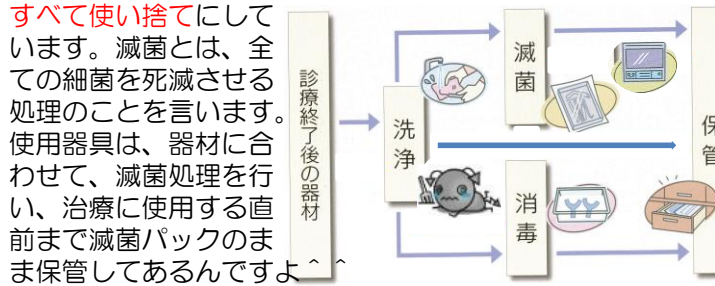
☆自己紹介☆ 歯科助手 小林由美



8月に山梨県のひまわり畑に行ってきました！
♡天気も良くてすごくキレイでした(^-^)

さて今回は普段治療に使っている器具をどのように消毒しているかをご紹介します。

当医院では患者様に安心して治療を受けて頂くために、お口に入る治療器具はすべて滅菌・消毒しています。また、治療に使うグローブ・紙エプロン・紙コップ・注射針等はすべて使い捨てにしています。



滅菌とは、全ての細菌を死滅させる処理のことを言います。使用器具は、器材に合わせて、滅菌処理を行い、治療に使用する直前まで滅菌パックのまま保管してあるんですよ！

衛生士 コーナー

電動歯ブラシ良い？悪い？

☆自己紹介☆ 歯科衛生士 松本 愛



夏の暑さもそろそろひと段落しそうですね。体調くずしたりしていませんか？

さて、現在電動歯ブラシをお使いの方はいらっしゃいますか？診療でよく質問を受けるのが「電動歯ブラシのほうがいいですか？」というものです。

歯磨きは、正しい場所にブラシを当てられているか、が重要ですので、電動だから勝手に汚れを探して落としてくれる。と解釈しないように気を付けましょう。要は歯面への当て方次第なので、良いか悪いかは断定できないんですね〜。ただ、程よい振動が自動でかかりますのでツルツル感や爽快感が得られるのは間違いありません。値段も安価なものから、非常に高価なものまでたくさんあります。

電動歯ブラシを使う際は、担当医か歯科衛生士に正しい扱いをぜひ相談してみましょ！



DHのオススメ電動歯ブラシ！

電動歯ブラシを使ってみたい！という方には、フィリップスの「ソニックケア」がおすすめです。程よい振動と使いやすいブラシの形がプラークを取り除きます。ただ本体と替えブラシ、少しお高いんですけどね〜。



「歯科医院で白い歯を入れるには保険外になりますよ」なんていわれたことのある方もいらっしゃると思いますが、いったいどこまで保険がきいて、どこからきかないのかご存知ですか？

まず保険診療でも前から5番目の歯までは白い歯を作ることができる場合があります。平成26年の保険改正によって導入されたCAD/CAM冠と、ブリッジの土台を4番目の歯まで白くできる改正が今年4月から適応された為です。3年前までは前歯しか白くすることができなかったのですが、それは変わってきているのです！これは白い歯をあきらめていた皆さんにも朗報なのではないでしょうか？ ※但しかみ合わせによっては取れやすい場合があります。



しかし保険の白い歯と保険外の白い歯には大きな違いがあり、我々はやはり可能な限り保険外の白い歯をお勧めしています。いったい何が違うのでしょうか？

保険診療というのは、国民の最低限度の医療と位置づけられ、使える材料や時間的余裕に大きな制限が設けられています。そのため歯の予後を大きく左右する、詰め物やかぶせ物の精度を、良く作ることが困難な場合が多いのです。また材料についても、保険ではセラミックは適応ではないですし、いわゆる銀歯というのがありますが、実はその金属は日本国が国民皆保険のために作った人体に害を及ぼさないギリギリの合金で世界中どこを見てもこのような材料で歯を詰めている国はないのです。

- ・保険 = 精度に不安 + 使用する材料に制限
 - ・保険外 = 精度が良い + 白い歯も自由
- ということになるのです。

※適応は個人によって差があります詳しくは担当医にご相談ください 「前歯のクラウン」



はじめはどちらもきれいに見えますが5年後に差が出ます！